

JA 0193527

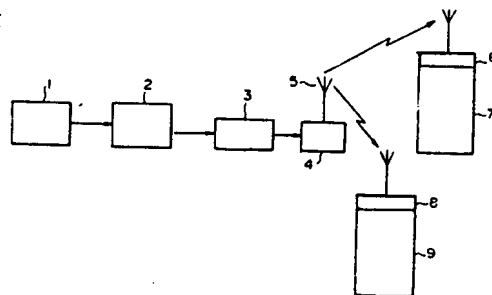
AUG 1986

(54) PAGING SYSTEM FOR ADVERTISING MESSAGE

(11) 61-193527 (A) (43) 28.8.1986 (19) JP
(21) Appl. No. 60-31464 (22) 21.2.1985
(71) NEC CORP (72) YOICHI KAMO
(51) Int. Cl. H04B7/26

PURPOSE: To attain transmission of information even to persons not carrying a small-sized display pager by providing a large display pager receiving information from a paging system and installed on the roof of a building or the like.

CONSTITUTION: A subscriber number and an advertising message in common to large display pagers 6, 8 are sent to a paging exchange 2 using a stored program system from a central station 1. Then the paging exchange 2 using the stored program control system generates pager call message data, transfers it to a transmitter 4 from a data transfer controller 3 and sends each data on radio via an antenna 5. The large display pagers 6, 8 receive it respectively, produce a call tone and display the advertising message on a large display. Thus, the advertising message such as an urgent message is sent to many persons in the vicinity and the information is sent to persons not carrying a small-sized display pager..



billboard disp

7.9: building

⑩ 日本国特許庁(JP)

⑪ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A) 昭61-193527

⑬ Int.Cl.⁴
H 04 B 7/26

識別記号
1 0 3

庁内整理番号
6651-5K

⑭ 公開 昭和61年(1986)8月28日

審査請求 未請求 発明の数 1 (全3頁)

⑮ 発明の名称 広報メッセージのページング方式

⑯ 特 願 昭60-31464

⑰ 出 願 昭60(1985)2月21日

⑱ 発 明 者 加 茂 洋 一 東京都港区芝五丁目33番1号 日本電気株式会社内
⑲ 出 願 人 日本電気株式会社 東京都港区芝五丁目33番1号
⑳ 代 理 人 弁理士 山川 政樹 外2名

明 細 書

1. 発明の名称

広報メッセージのページング方式

2. 特許請求の範囲

広報メッセージを受持ちエリア内の多数の人々に伝達するページング方式において、蓄積プログラム制御方式を用いたページングシステムと、このページングシステムからの情報を受信しかつビルディングの屋上などに設置できる大ディスプレイ・ページャーとを備えてなることを特徴とする広報メッセージのページング方式。

3. 発明の詳細な説明

〔産業上の利用分野〕

本発明はページングシステムに係り、特に大ディスプレイ・ページャーによる広報メッセージのページング方式に関するものである。

〔従来の技術〕

従来のページング方式において、広報メッセージの伝達を行う場合、一般には、小型のディスプレイ・ページャーを携帯している各々の加入者に

のみディスプレイ上にメッセージを表示し伝達するという方式が採られていた。

〔発明が解決しようとする問題点〕

上述した従来のページング方式では、小型のディスプレイ・ページャーを携帯している加入者のみを対象にしているので、広報メッセージ、特に緊急メッセージを受持ちエリア内の多数の人々に伝達する場合には、広報メッセージが上記加入者以外の人々に伝達できないという問題点があった。

〔問題点を解決するための手段〕

本発明は以上の点に鑑み、このような問題を解決すると共にかかる欠点を除去すべくなされたもので、その目的は簡単な構成によつて、緊急メッセージなどの広報メッセージを近隣の多数の人々に伝達することができ、小型ディスプレイ・ページャーを携帯しない人々にも情報伝達を行うことができる広報メッセージのページング方式を提供することにある。

このような目的を達成するため、本発明の広報メッセージのページング方式は、蓄積プログラム

制御方式を用いたページングシステムと、このページングシステムからの情報を受信しかつビルディングの屋上などに設置できる大ディスプレイ・ページャーとを備えてなるようにしたものである。

〔作用〕

中央局から蓄積プログラム制御方式を用いたページング交換機に、大ディスプレイ・ページャーに共通の加入者番号と広報メッセージが送られ、このページング交換機は、ページャー呼出しデータ、メッセージデータを作成し、データ転送装置から送信機に転送し、アンテナを介して各々のデータを無線伝送する。そして、大ディスプレイ・ページャーはこれを受信して呼出し音を発し、広報メッセージをディスプレイに表示する。

〔実施例〕

以下、図面に基づき本発明の実施例を詳細に説明する。

図は本発明の一実施例を示すブロック図である。

図において、1は中央局、2はこの中央局1から大ディスプレイ・ページャーに共通の加入者番

号と広報メッセージを受ける蓄積プログラム制御方式を用いたページング交換機で、このページング交換機2はページャー呼出しデータ、メッセージデータを作成するように構成されている。3はこのページング交換機2からのデータを送信機4に転送するデータ転送制御装置、5は送信機4のアンテナ、6、8はそれぞれ適当な高さのビルディング7、9の屋上などに設置された大ディスプレイ・ページャーである。

つぎにこの図に示す実施例の動作を説明する。

まず、中央局1から蓄積プログラム制御方式を用いたページング交換機2に、大ディスプレイ・ページャー6、8に共通の加入者番号と広報メッセージが送られる。

そして、この蓄積プログラム制御方式を用いたページング交換機2は、ページャー呼出し、メッセージデータを作成し、データ転送制御装置3から送信機4に転送し、アンテナ5を介して各々のデータを無線伝送する。

つぎに、大ディスプレイ・ページャー6、8は

これをそれぞれ受信して、呼出し音を発し、広報メッセージを大ディスプレイに表示する。

〔発明の効果〕

以上説明したように、本発明によれば、蓄積プログラム制御方式を用いたページングシステムと、ビルディングの屋上などに設置できる大ディスプレイ・ページャーを有することにより、緊急メッセージなどの広報メッセージを近辺の多数の人々に伝達可能となり、小型ディスプレイ・ページャーを携帯しない人々にも情報伝達を行うことができるので、実用上の効果は極めて大である。

4. 図面の簡単な説明

図は本発明の一実施例を示すブロック図である。

2・・・蓄積プログラム制御方式ページング交換機、6・・・大ディスプレイ・ページャー、7・・・ビルディング、8・・・大ディスプレイ・ページャー、8・・・ビルディング。

特許出願人 日本電気株式会社

代理人 山川 政 樹(ほか2名)

